

## 【主な展示品】

No.	指定	名称	時代	所蔵
1	国宝	たち 銘 よしふさ 太刀 銘 吉房	鎌倉時代	小松コレクション (ふくやま美術館寄託)
2	国宝	ぐんちやうもんひやう ごくさり たち ごう うえすぎ たち 群鳥文兵庫鎖太刀(号上杉太刀)	鎌倉時代	東京国立博物館
3	国宝	たち 銘 まさつね 太刀 銘 正恒	平安時代	小松コレクション (ふくやま美術館寄託)
4	国宝	たち 銘 くにもね 太刀 銘 国宗	鎌倉時代	小松コレクション (ふくやま美術館寄託)
5	国宝	たち 銘 みつただ 太刀 銘 光忠	鎌倉時代	徳川美術館
6	重要文化財	かたな きんぞうがんめい び ぜんこくかねみつ 刀 金象嵌銘 備前国兼光 ほん あ み か おう めいぶつおおかねみつ 本阿弥(花押) (名物大兼光)	南北朝時代	佐野美術館
7	香川県指定 有形文化財	かたな めい び ぜんこくじゆうおさふね よ そう ざ え もんのじようすけさださく 刀 銘 備前国住長船与三左衛門尉祐定作 だいえいなねん に がつきちじつ 大永七年二月吉日	室町時代	個人
8	岡山県指定 重要文化財	かたな めい ふじわらなおたね か おう 刀 銘 藤原直胤(花押) てんぽうはちねんいちやうらいふく び 天保八年一陽来復日	江戸時代	個人
9	重要無形 文化財保持者 (人間国宝) 作品	かたな めい えち ご つきおかあまだ あきつぐ 刀 銘 越後月岡天田昭次 へいせいほちねんちゆうしゆんきちじつ 平成八年仲春吉日	現代	文化庁

## 【主な出品作品の写真】(1/2)



### 1 国宝「太刀 銘 吉房」

平安時代(12世紀)

小松コレクション(ふくやま美術館寄託)

備前刀の黄金時代を築いた、福岡一文字派の名工 吉房の代表作。力強い刀身と華やかな刃文による豪華華麗な作風が見どころ。徳川将軍家に伝来。刃長 73.9 cm、反り 3.3 cm。



### 2 国宝「群鳥文兵庫鎖太刀(号上杉太刀)」

鎌倉時代(13世紀)

東京国立博物館蔵

鎖で鞘を吊り下げる形式の太刀拵(外装)で、平安～鎌倉時代にかけて高位の公家や武家に好んで用いられ、社寺への奉納用としても製作された。本作は群鳥文で飾られた優品で、関東管領の上杉氏が三嶋大社(静岡県)に奉納したと伝わる。刀身は備前刀福岡一文字派の「太刀 銘 一」。全長 113 cm。



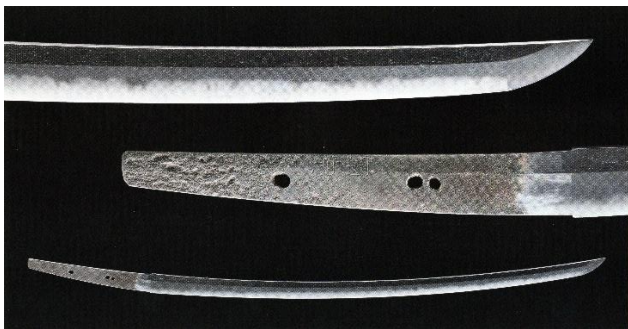
### 3 国宝「太刀 銘 正恒」

平安時代(12世紀)

小松コレクション(ふくやま美術館寄託)

初期備前刀の名工である正恒の代表作。優美な曲線を描く刀身と上品な直刃調の刃文が特徴。徳島藩主蜂須賀家伝来品。刃長 77.6 cm、反り 2.7 cm。

## 【主な出品作品の写真】(2/2)



### 4 国宝「太刀 銘 国宗」

鎌倉時代(13世紀)

小松コレクション(ふくやま美術館寄託)

力強い刀身と華やかな刃文が特徴。作者の国宗は、鎌倉幕府に招かれ相模の刀工たちを指導したいい、備前三郎ともいわれる。刃長72.7cm、反り2.4cm。



### 5 国宝「太刀 銘 光忠」

鎌倉時代(13世紀)

徳川美術館蔵

備前刀の最大流派である長船派の祖、光忠の傑作。がっしりした力強い刀身と華やかな丁子刃文が特徴。尾張徳川家伝来。刃長72.4cm、反り2.3cm。



### 6 重要文化財

「刀 金象嵌銘 備前国兼光 本阿弥(花押)(名物大兼光)」

南北朝時代(14世紀)

佐野美術館

備前刀長船派の名工 兼光の作と本阿弥家が鑑定し、江戸時代の名刀図譜の「享保名物帳」に掲載された名刀。徳川将軍家伝来。刃長78.4cm、反り3.7cm。



### 7 香川県指定有形文化財

「刀 銘 備前国住長船与三左衛門尉祐定作」

大永七年二月吉日

室町時代(大永7年・)

個人蔵

戦国時代の備前長船刀工を代表する名工、与三左衛門尉祐定の傑作。派手な作風で、戦国武将加藤清正の所用と伝わる。刃長77.6cm、反り2.7cm。



### 8 岡山県指定重要文化財

「刀 銘 藤原直胤(花押) 天保八年一陽来復日」

江戸時代(19世紀) 個人蔵

藤原直胤は幕末に活躍した江戸の名工。本作は備中国千屋(新見市)の鉄を原料に、鎌倉時代の備前刀を再現した名品。刃長70.3cm、反り2.0cm。



### 9 重要無形文化財保持者作品

「刀 銘 越後月岡天田昭次作之 平成八年仲春吉日」

現代

文化庁蔵

人間国宝の刀工、天田昭次による現代備前刀。大鋒の豪壮な刀身に明るく華やかな丁子刃文を焼いた名品。刃長73.0cm、反り1.8cm。